

## 第5 夫婦の就業

### 1 夫婦の就業状態

一般世帯のうち、4種類の典型的な世帯（典型的な一般世帯（注））について、夫婦ともに就業者である世帯（共働き世帯）の割合をみると、「夫婦のみの世帯」が33.8%、「夫婦と子供から成る世帯」が47.7%と、親と同居しているその他の典型的な一般世帯よりも低くなっている。

図18 典型的な一般世帯（4種類）に占める妻の年齢階級別共働き世帯の割合

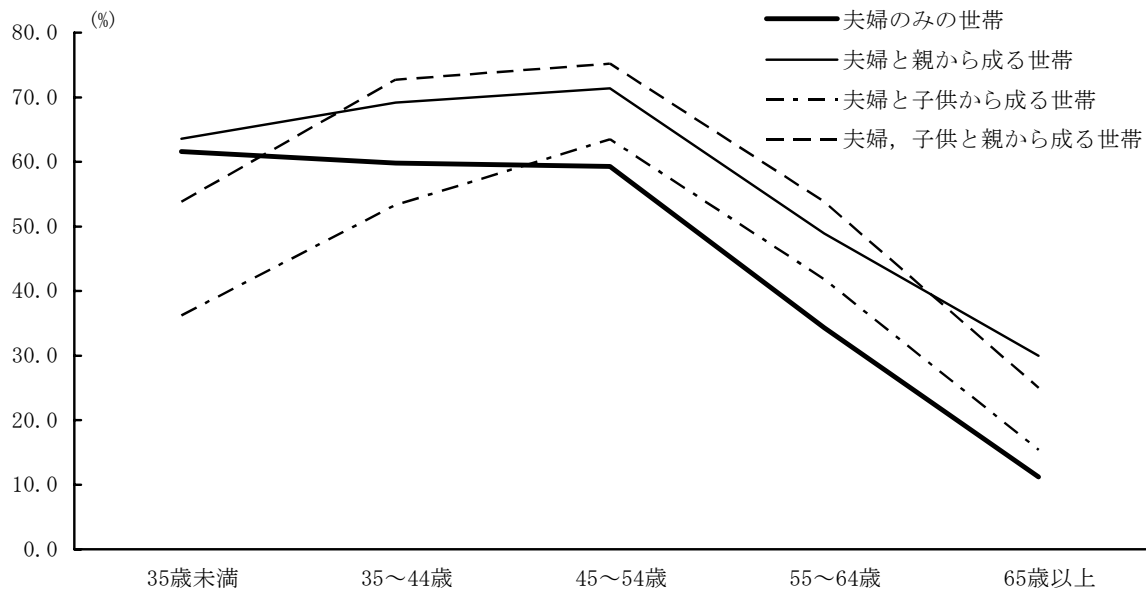


表7 典型的な一般世帯（4種類）に占める妻の年齢階級別共働き世帯

(単位：万世帯, %)

妻の年齢階級	夫婦のみの世帯			夫婦と親から成る世帯			夫婦と子供から成る世帯			夫婦、子供と親から成る世帯		
	うち共働き世帯数	割合		うち共働き世帯数	割合		うち共働き世帯数	割合		うち共働き世帯数	割合	
総数	1054	356	33.8	114	66	57.9	1428	681	47.7	314	213	67.8
35歳未満	138	85	61.6	11	7	63.6	287	104	36.2	39	21	53.8
35~44歳	82	49	59.8	13	9	69.2	422	225	53.3	110	80	72.7
45~54歳	113	67	59.3	35	25	71.4	364	231	63.5	121	91	75.2
55~64歳	321	110	34.3	45	22	48.9	251	105	41.8	39	21	53.8
65歳以上	401	45	11.2	10	3	30.0	104	16	15.4	4	1	25.0

(注) 典型的な一般世帯とは、一般世帯で世帯主と親族世帯員のみで構成されている次に区分される世帯をいう。

- ・夫婦のみの世帯
- ・夫婦と親から成る世帯
- ・夫婦と子供から成る世帯
- ・夫婦、子供と親から成る世帯

## 2 末子の年齢階級別にみた妻の就業状態

典型的一般世帯のうち、「夫婦と子供から成る世帯」と「夫婦、子供と親から成る世帯」について、末子の年齢階級別に妻の就業状態をみると、妻が労働力人口である世帯の割合は、いずれの年齢階級でも「夫婦、子供と親から成る世帯」の方が高くなっている。なお、妻が労働力人口である世帯の割合は、「夫婦と子供から成る世帯」では13～14歳、「夫婦、子供と親から成る世帯」では15～17歳の年齢階級でそれぞれ最も高くなっている。

妻が就業希望者である世帯の割合は、いずれの年齢階級でも「夫婦と子供から成る世帯」の方が高くなっており、両世帯とも末子の年齢が低くなるに従って高くなっている。

図19 典型的一般世帯（2種類）に占める末子の年齢階級，妻の就業状態別世帯の割合

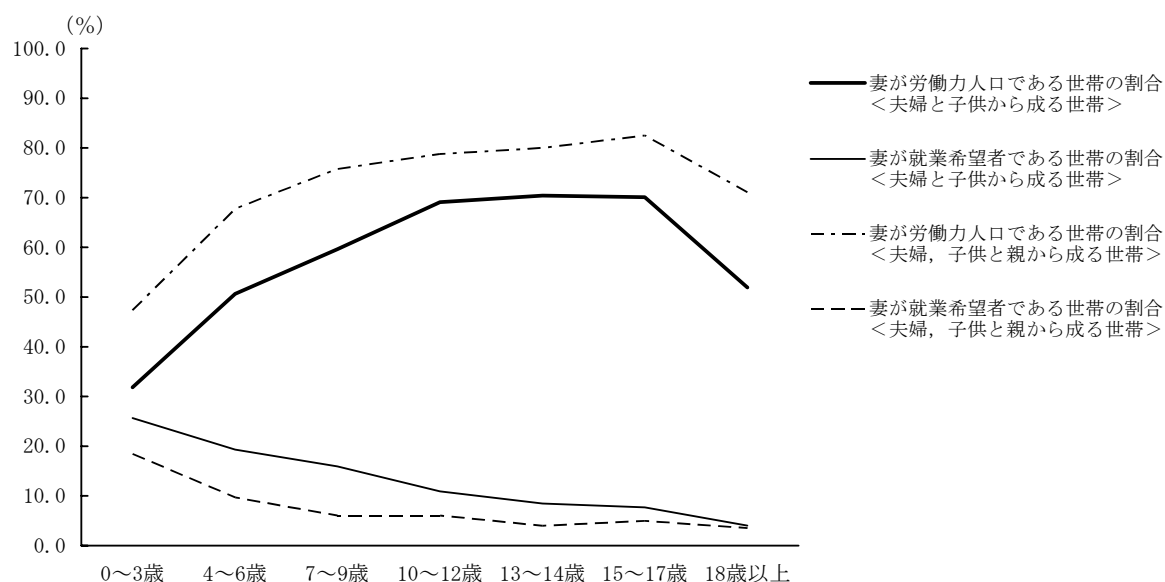


表8 典型的一般世帯（2種類）に占める末子の年齢階級，妻の就業状態別世帯

(単位：万世帯)

	夫婦と子供から成る世帯				夫婦、子供と親から成る世帯			
	労働力人口	妻の就業状態			労働力人口	妻の就業状態		
		非労働力人口	うち 就業 希望者	非労働力人口		うち 就業 希望者		
総数	1428	744	684	173	314	224	90	21
0～3歳	292	93	200	75	38	18	20	7
4～6歳	150	76	74	29	31	21	9	3
7～9歳	119	71	48	19	33	25	9	2
10～12歳	110	76	34	12	33	26	7	2
13～14歳	71	50	20	6	25	20	5	1
15～17歳	117	82	35	9	40	33	7	2
18歳以上	568	295	273	23	114	81	33	4